

## Q&A集（電気通信大学）

### <大学キャンパスについて>

電気通信大学は東京にあるそうですが交通の便は良いのですか。	本学は東京の副都心である新宿から京王線特急で15分の調布駅より徒歩5分という非常に便利な場所にあります。
電気通信大学のある調布市はどのようなところですか。	調布市は武蔵野の南端に広がる緑の多い住宅都市です。都心と郊外の間位置しています。人口は約23万人、交通の便が良いので、居住条件は都内の大学の多くが位置する多摩地区の中でトップクラスです。調布駅前には駅ビル、大型家電量販店、シネコン等が建ち並んでいます。本学から北へ歩くと、武蔵野の水と緑と寺とそばで有名な深大寺と植物公園、また、市内にはFC東京などのホームグラウンドである味の素スタジアムがあります。
大学見学をしたいのですが、見学の申し込み先や方法はどのようになっていますか。	今年度は現在のところ、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、当面の間、自由見学の受付は見合わせていただきますので、ご了承ください。

### <学域、類、専門教育プログラムについて>

情報理工学域は工学部とどのように違うのですか。	情報理工学域は、「工学」と「理学」分野のうち特に情報、通信および理工学分野を核とした教育研究を行っています。「工学」分野は他大学の工学部から土木・建築系の学科を除いたものと考えてもらえばよいでしょう。コミュニケーション・情報・通信・光・コンピュータ・ソフトウェア・電子・マイクロエレクトロニクス・物理・量子・化学・物質・生命・知能機械・ロボット・生産・経営工学・システム・ヒューマンインタフェース・メディアなどの言葉に関心があるという方はぜひ本学を検討してみてください。
類とは何ですか。 学科とはどのような違いがありますか。	「類」は学問の緩やかな括りです。共通の方向性や特色を持ち、互に関連する学問をまとめた教育の枠組みであり、あらかじめ専門分野を限定した学科と比べ、学びの領域が広範になります。
前期日程により入学した場合、類の決定はいつ頃ですか。 また、どのように決まるのですか。	一般選抜前期日程（大括り入試）による入学者は、1年次の前学期終了時に、本人の希望と1年次前学期の対象科目の成績に基づき所属する「類」を決定します。 「Ⅰ類（情報系）」「Ⅱ類（融合系）」「Ⅲ類（理工系）」のいずれかに1年次後学期から所属し、類に属する科目の一部を履修します。
専門教育プログラムの決定時期はいつ頃ですか。	2年次の前学期終了時に、本人の希望と2年次前学期までの成績に基づき所属する専門教育プログラムを決定します。
専門教育プログラムでは、どのような学びができるのですか。	3つの「類」に14ある専門教育プログラムは、各分野の高度な技術者・研究者に求められる専門性を段階的に身につけるため、学域の3・4年次と博士前期（修士）課程の内容をシームレスに学べるよう科目を編成しています。
「学域・博士前期（修士）課程を一貫させたカリキュラムで学ぶ」とはどういうことですか。	専門教育プログラムでは、2年次後学期から博士前期（修士）課程修了までの間に専門分野を体系的に学ぶことができ、研究室では同じ教員の一貫した指導を受けて、専門分野における即戦力となれる力を身につけることができます。さらに、学域と博士前期課程の6年で留学やインターンシップなども経験する「UECグローバルリーダー育成プログラム」なら、高度な専門性とグローバルな視野を修得できます。
学域・博士前期（修士）一貫教育でも、学域4年で卒業することはできますか。	もちろん可能です。各「類」は4年で卒業しても、専門分野の基礎が身につくカリキュラムを編成しています。

<p>研究室を紹介するウェブサイト、パンフレットなどがありますか。</p>	<p>ウェブサイトでは「研究室検索サイト（ラボサーチ）」を開設し、各研究室のテーマ、内容、キーワード、分野を紹介しています。各研究室サイトにもリンクしており、より詳しい内容を知ることができます。パンフレットとしては、「研究室ガイドブック」を発行しています。入手をご希望される場合は、本学ウェブサイトから資料請求してください。ガイドブックはPDFで閲覧、ダウンロードすることもできます。</p> <p>☆研究室検索サイト（ラボサーチ）  <a href="https://cf.arc.uec.ac.jp/labsearch/">https://cf.arc.uec.ac.jp/labsearch/</a></p> <p>☆研究室ガイドブック  <a href="https://www.uec.ac.jp/research/information/lab/">https://www.uec.ac.jp/research/information/lab/</a></p>
---------------------------------------	--

<先端工学基礎課程（夜間主）について>

<p>先端工学基礎課程（夜間主課程）は昼間コースとどのように違いますか。</p>	<p>夜間主課程と昼間コースの違いは、名称にもあるように、授業時間帯がそれぞれ異なり、夜間主課程は「社会人および夜間の修学を必要とする人」を対象とします。また、夜間主課程の特徴としては、①卒業までに30単位を上限として昼間コースの授業も履修できること、②産学連携教育の科目がカリキュラムの中に必修として設けられていること、③授業料、入学料が昼間の半額であること、などが挙げられます。</p>
--	---

<入学試験について>

<p>情報理工学域一般選抜の合格者の決定方法について教えてください。</p>	<p>情報理工学域一般選抜の合格者の決定方法は、個別学力検査（全教科・科目の合計点）の高得点者を優先的に合格者とし、次に総得点（大学入学共通テストの得点（換算点）と個別学力検査等の得点の合計）順に合格者を決定します。</p>
<p>一般選抜個別学力検査の優先合格者の人数について教えてください。</p>	<p>個別学力検査の高得点者に対して、前期日程では45名以内、後期日程では30名以内を上位優先合格者とします。</p>
<p>一般選抜の過去の合格者の得点状況や、個別学力検査の上位優先合格者の得点状況は公表されていますか。</p>	<p>「過去の志願・選抜状況」のページをご覧ください。  <a href="https://www.uec.ac.jp/admission/ie/data.html">https://www.uec.ac.jp/admission/ie/data.html</a>  また、一般選抜学生募集要項にも記載しています。</p>
<p>総合型選抜と学校推薦型選抜の違いを教えてください。</p>	<p>募集単位は、総合型選抜が3つの類別、学校推薦型選抜は14の専門教育プログラム別です。</p> <p>出願資格は、総合型選抜が調査書の評定平均値の定めがなく、各高等学校等からの出願人数の制限がありません。一方、学校推薦型選抜は調査書の評定平均値の定めがあり、各高等学校等からの推薦人数は各類2名までです。</p> <p>選抜方法は、総合型選抜では活動実績報告書（各類で指定する活動）を含む書類による一次選考を行い、各類ごとに定める方法での面接試験、提出書類を総合的に評価の上、最終合格者を決定します。一方、学校推薦型選抜では、総合問題試験・面接試験・提出書類を総合的に評価の上、最終合格者を決定します。</p> <p>いずれも詳細は入学者選抜要項、学生募集要項でご確認ください。</p>
<p>学校推薦型選抜の総合問題は、どのような内容が問われるのでしょうか。</p>	<p>情報理工学域への適性、基礎学力を問う問題が出題されます。高校で勉強してきたことについての総合的な理解力や自然科学的な考え方などを測ることを目的としています。</p>
<p>高校での選択授業では、「物理」（または「化学」）を履修していないのですが、学校推薦型選抜選抜では、高校卒業までに「物理」と「化学」の両方の科目を履修することが望ましいとされています。このような場合でも学校推薦型選抜に出願できますか。</p>	<p>出願できます。</p> <p>出願に当たって、高校での履修科目について制限を設けているものではありません。</p> <p>入試時点で、物理、化学の履修が望ましいとしているのは、本学では、これらの科目を高校のときに履修したのとして授業が進められるからです。このため、履修していない科目がある場合には、入学前までにある程度の学習を心がける必要があります。</p>

総合型選抜、学校推薦型選抜不合格の場合、一般選抜で不利になりますか。	不利となることはありません。 一般選抜では、大学入学共通テスト及び個別学力検査等の総合点（一部は個別学力検査の優秀者を優先合格）により合否を判定することとなるため、学校推薦型選抜の結果を合否の参考とすることはありません。
電気通信大学の過去の試験問題は入手できますか。また、入手方法はどのようにすれば良いですか。	入手方法は2つあります。 1一般選抜は、本学ウェブサイトの「過去の入試問題」のページに過去5年分の試験問題を掲載しています。 1過去の入試問題（PC版） <a href="https://www.uec.ac.jp/admission/ie/exam.html">https://www.uec.ac.jp/admission/ie/exam.html</a> 2. 学校推薦型選抜・総合型選抜（夜間主課程）における総合問題は電気通信大学生協同組合（店舗・郵送）で販売しています。詳しい入手方法は下記でご確認ください。 ☆電気通信大学生協同組合（PC版） <a href="https://www.univcoop.jp/uec/">https://www.univcoop.jp/uec/</a>
電気通信大学の一般選抜の解答例は閲覧できますか。	平成31年度入試より、本学ウェブサイト ( <a href="https://www.uec.ac.jp/admission/ie/exam.html">https://www.uec.ac.jp/admission/ie/exam.html</a> ) に出題意図又は解答例等を掲載しています。
現在、日本の高校に通っていますが、帰国子女としての試験を受けることはできますか。	一定の条件を満たした場合は受けられます。 外国において3年以上の正規の学校教育を受けた後、日本の高校へ第2学年若しくは第3学年に編入学したのであれば帰国子女選抜を受験することができます。帰国子女選抜では、大学入学共通テストを課さず、数学、理科、面接による試験を課します。 ※帰国子女選抜は2022年度入試から廃止となります。
外国人留学生ですが、先端工学基礎課程（夜間主課程）への出願はできますか。	入国管理法等の制限があり、夜間主への入学者は「留学」の在留資格を取得できないこととなっています。このため、留学生が夜間主へ出願することはできません。
電気通信大学では社会人入試を行っているかどうか教えてください。	学域では社会人入試という制度はありませんが、先端工学基礎課程（夜間主課程）において、社会人および夜間の修学を必要とする人を対象とする総合型選抜（夜間主課程）を実施しています。詳しくは本学ウェブサイトの「受験生の方」のページをご覧ください。 ☆情報理工学域（夜間主）AO入試（PC版） <a href="https://www.uec.ac.jp/admission/ie_evening/schedule.html">https://www.uec.ac.jp/admission/ie_evening/schedule.html</a>

#### <入学後の履修について>

高校で微分・積分の勉強をしていませんが、入学後に困ることはありますか。	微分法・積分法の学習は、理工学系の学部、特に本学では高校の時に大部分の学生が履修したものとして授業が進められます。したがって、もし高校の間によく勉強しておかないと入学後に大変苦労することになりますので、今からしっかり勉強しておいてください。 個人差はあると思いますが、入学後の学習をさらに進めるうえで、あらかじめ十分な学習がなされている場合とそうでない場合は明らかに進度の違いが出てくることを念頭におく必要があると思います。
高校での教科・科目の履修状況により、入学後に困ることはありませんか。	入学後は、各教科・科目、とりわけ数学（数学Ⅲまで）、物理、化学については、高等学校で履修したものとして授業が進められることが少なくありません。 本学アドミッションポリシーに記載の「入学までの段階で修得が望ましい教科内容と水準」も参照の上、十分な履修ができていない部分がある場合には、入学時までには十分な学習を心がけることが必要です。
コンピュータについての知識がないのですが、大学での勉強についていけますか。	大学での勉強に必要なコンピュータの操作方法やプログラミングを学べるよう、すべての類で1年次前学期に「コンピュータリテラシー」が、1年次後学期に「基礎プログラミングおよび演習」が開講されていますので、心配ありません。また、2年次以降でも類の特徴に応じたコンピュータ関係の授業が用意されていて、初心者でも無理なく学ぶことができるようになっています。

<p>先端工学基礎課程（夜間主課程）でも特定の研究室の先生の下で勉強できますか。</p>	<p>夜間主課程においても、卒業研究着手審査基準を満たして、4年次に「卒業研究」（選択科目）を履修する場合には研究室に配属されます。希望する教員の指導を受けられるかどうかは、研究室の受入人数など類ごとの配属ルールによります。このため、必ずしも第一希望どおりになるとは限りませんが、幅広いテーマで卒業研究をすることが可能です。</p>
<p>色覚障害者ですが、入学試験を受けることはできますか。また、入学後の修学、就職に支障はありますか。</p>	<p>本学の入学試験では、色覚障害（色盲・色弱）の有無が合否に影響を与えることはありません。また、本学入学後の授業の履修についても、ほとんど影響はありません。</p> <p>ただし、就職の際、企業によっては影響がある場合がありますので、ご承知おきください。特に色を主体とする職種（印刷関係・化学関係）では色盲・色弱、配線を主体とするコンピュータのハードウェア関係では色盲が影響する場合があります。</p> <p>なお、これらの例は最も厳格なものであり、企業または職種によって「可」という場合もありますので、事前に企業の方に照会することが必要です。</p> <p>これ以外にも障害等をお持ちの方で、入学試験において特別な配慮を必要とされる場合は、事前に入試課までご相談ください。</p>
<p>どのような資格がとれますか。</p>	<p>本学情報理工学域は教員免許状の課程認定を受けており、中学校・高等学校の数学・理科・情報の教員免許（教科は「類」により異なります）を取得することができます。</p> <p>また、特殊無線技士等の資格も取得が可能です。詳しくは、「取得可能免許・資格」のページをご覧ください。</p> <p>☆取得可能免許・資格（PC版）  <a href="https://www.uec.ac.jp/career/license/">https://www.uec.ac.jp/career/license/</a></p>

< 学生支援について >

<p>学生寮はありますか。</p>	<p>学生宿舎と学生寮があります。</p> <p>学生宿舎は、調布キャンパス南側「UEC Port」に個室タイプのドーム絆（男子用176室 女子用44室）とユニットタイプのドーム友達（男子用144室 女子用36室）があります。</p> <p>また、大学の西地区には学生寮「五思（ごし）寮」（男子学生120名収容）があります。</p> <p>詳しくは、「学生宿舎・学生寮」のページをご覧ください。  <a href="https://www.uec.ac.jp/campus/welfare/">https://www.uec.ac.jp/campus/welfare/</a></p>
<p>大学独自の奨学金制度はありますか。</p>	<p>学域生（昼間コース）を対象に、大学基金を活用した返還を要しない給付型奨学金制度があります。</p> <p>「UEC学域奨学金」（公募・申請制）  成績が優秀で、本学の広報活動、諸行事への参画に意欲のある学生各学年男子5名、女子5名に対して年額200,000円を支給します。奨学生の期間は1年間で、毎年、募集・選考を行います。</p> <p>また、「UEC成績優秀者特待生」の制度もあり、2～4年次生のうち各類で前年度までの成績が1位の学生に対して年額500,000円を支給します。</p>
<p>日本学生支援機構の奨学金は、いつから予約できますか。</p>	<p>日本学生支援機構では、進学した後の奨学金予約採用を行っています。申込みは、現在在学している高等学校を通じて行いますので、詳細な日程等は在学している高等学校にお問合せください。</p> <p>対象等  「給付奨学金」：住民税非課税世帯、またはこれに準ずる世帯。  進学先で学ぶ意欲がある学生であること。  「貸与奨学金」：世帯人員、就学者の有無等によって、家計の基準額は異なる。  進学先で学ぶ意欲がある学生であること。</p>

授業料免除制度はありますか。	授業料免除制度は、令和2年度から実施されている国の「高等教育無償化制度」に基づいて行われます。その申請は、日本学生支援機構の「給付奨学金」申込みを通じて行います。この「給付奨学金」を認められた方が、大学において入学料免除及び授業料免除を受けることとなります。
心身の健康に関するサポート体制について教えてください。	<p>「保健管理センター」では、学生の「心身の健康」をサポートしています。健康の維持・増進についてのアドバイスや指導を常時しているほか、定期健康診断や負傷・急病の応急処置なども行っています。心の健康については、専門医や臨床心理士が治療やカウンセリングをし、心身ともに健康な生活が送れるように配慮しています。</p> <p>「学生何でも相談室」では、学生のみなさんの普段の生活、修学関係、友人関係や心の悩みなど 各種相談を受け、臨床心理士の資格を持つカウンセラーが対応しています。また、大学生活や履修などの疑問に、自身の経験を生かしてアドバイスをする「学生メンター」も配置しています。</p> <p>「障害学生支援室」では、障害のある学生が他の学生と平等な教育を受ける機会を提供するため、専門のコーディネーターが、どのような支援が必要なのかなどの相談に応じ、組織的な対応策が講じられるための支援を行っています。</p> <p>なお、これらの支援グループは相互に連携し、学生の支援に取り組んでいます。</p>

#### <編入学について>

短期大学や高等専門学校を卒業した場合でも電気通信大学に編入学できますか。	<p>編入学できます。本学情報理工学域の編入学試験は、①高等専門学校卒業見込みの方を対象とする「推薦による募集」と、②高等専門学校、専門学校、短期大学、高等学校の専攻科等を卒業（見込みを含む）した方や大学に2年以上在学し、所要の単位を修得した方を対象とする「学力試験による募集」の2つの編入学試験があります。</p> <p>詳細は、特別編入学学生募集要項を請求のうえご確認ください。</p> <p>なお、試験等の概要は、 本学ウェブサイトの「特別編入学」のページを参照してください。</p> <p>☆特別編入学（PC版） <a href="https://www.uec.ac.jp/admission/ie/special-transfer/schedule.html">https://www.uec.ac.jp/admission/ie/special-transfer/schedule.html</a></p>
専門学校を卒業した場合でも編入学できますか。	編入学できます。修業年限が2年以上でかつ、課程の修了に必要な総授業時間数が1,700時間以上で、文部科学省から指定を受けた専修学校専門課程を卒業した方についても特別編入学試験「学力試験による募集」の出願ができます。
現在外国の大学に在学中ですが、編入学することはできますか。	外国の大学からの編入学は実施していません。これは、日本国外にある外国の教育機関における学習について客観的に評価することが困難なためです。